

前回 6 月 22 日の例会記録

出席の状況

会員数 55名（内出席免除 3名） 出席者数 42名 欠席者数 13名

出席率 77.78% 前々回訂正 90.74%

欠席者 相原、花房、原田、加戸、金子、川本、木本、橘高、小橋、小松原、槌田、氏房、（平野）

ビ ジ タ ー

〈岡山RC〉 中島 義雄 様

S . A . A .



塩飽会員

あと1回につき。



南葉会員

ひな壇の皆様、この一年いろいろな行事に思い出を残されたこと、お世話になりました。感謝致しております。



小菅会員

6月17日の夜、灘崎にて住友林業チームと対戦しました。6対4で勝利する予定でしたが、ヒットが1本しか出ず、13対5で、久しぶりの大敗をしました。次はがんばります。



鴨井会員

岡本和夫副会長、樋口S.A.A.、岡本浩三副S.A.A.、西岡副幹事、1年間大変お疲れ様でした。ひな壇のおつとめありがとうございました。来月から少しでもゆっくりして下さい。



樋口会員

今年度最後のスマイルをさせていただきます。一年間、会員皆様の多くのスマイルに感謝いたします。



大饗会員

・小松会長はじめひな壇の皆さま、一年間楽しい例会をありがとうございました。
・ゴルフ同好会では多数ご参加下さりまして、ワイワイガヤガヤ本音のトークも聞こえ、お人柄の良さに、これからも同好会は盛会となることと喜んでおります。久しぶりに野球同好会に応援に行き、少々やられた感じがしました。エースも足がひきつり、大変そうです。早くエースを育てないと。



小松会員

あと2回、何とか1年間副幹事が出来ました。スマイルします。



西岡会員

一年間、大変御世話になりながら務めさせて頂きました。皆さんの御陰と感謝し、スマイルです。



岡本(浩)会員

とうとう本日の例会で週報作成の最後となりました。1年間、皆様の御協力、ありがとうございました。いたらない点が色々ありました事をおわびします。



河田会員

以上、10件 36,000円(累計 1,249,000円)

会 長 報 告

会 長 小 松 忠 男

私たちにとってコミュニケーションとは、空気のようなもので、なくてはならないものです。コミュニケーションを「意志の伝達」だと思いがちですが、本来のコミュニケーションは「知覚、感情、思考の交換」ということです。共有しようとする試みであり、交換をともなわなければならず「双方向」なのです。コミュニケーションがうまくいかないというのは、この「双方向」という意識をもっていないことにあるのです。



幹 事 報 告

幹 事 鴨 井 利 典

- ①岡山後楽園RC創立25周年記念誌が届いております。岡山済生会ライフケアセンター広報誌、他クラブ週報ともに回覧致します。
- ②第8・第9グループIMのレポートを配付しております。
- ③ガバナー事務所より、2017-2018年度国際ロータリー第2690地区ガバナーとして、倉敷南RC池上正氏を正式に決定したとの宣言書が届いております。



退任挨拶

◎副会長 岡本 和夫

ロータリー活動の根幹は毎年度ほぼ同じであります。自身の役職、会長・幹事をはじめとするひな壇の顔ぶれで、関わり方、雰囲気が変わるものと思います。さらに地区大会の開催地やガバナー、ガバナー補佐の人となりも彩りを添えてくれます。今年度は副会長ならびにクラブ奉仕委員長として、クラブ内のことを観てきました。副会長は会長を補佐し、会長不在のときは会長の任務を代行するという役目がありますが、会長がタイへ視察に行かれた際、副会長報告をさせていただきました。貴重な経験でした。

今年度は4名の熱意のある会員が入会され、出席率も向上し活気が生まれています。次年度以降もよりお願いしたいと思えます。例会および夜間例会は、原プログラム委員長と入江親睦活動委員長のご尽力で、清新で楽しい企画・催しがなされ、有意義な時間を過ごすことができました。他クラブとの連携も生まれ、会員の個の能力の発掘に繋がり、ロータリーの目的にも適っているものと感じました。入江会員は次期幹事でもあり、今まさに最も輝いている人と思っております。IMではわがクラブの広告塔として、クラブに輝きを与えてくれました。次は幹事として、大いに力を発揮していただきたいと期待しています。週報は、会員の皆さまの執筆意欲の旺盛なこともあり、毎号原稿が多く、それを丹念に構成および校正された河田会報委員長の腕は誠に見事というほかありません。お疲れさまでした。

さて今年度は、「高校生による岡山の歴史・文化研究フォーラム」を企画し動き出した一年でした。クラブの総力を挙げて取り組み、十分な成果が得られ、わがクラブにも新たな歴史の一ページが加わりました。小松原青少年奉仕委員長はじめ皆さまお疲れさまでした。「文武両道」「右文左武」という言葉があります。今年度岩本会員とともに「歴史同好会」を立ち上げ、無事3回の定例会を終えました。趣味悠々、歴史再発見に繋がるよう、これからが正念場です。会員の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

副会長としての大事な職務であります夜間例会時の閉会の挨拶は、内容はともかく、お酒も入った中で緊張もほぐれ、何とか責任を果たすことができました。一年間副会長として貴重な経験をさせていただきました。ありがとうございました。

◎副幹事 西岡 貞則

小松会長年度に副幹事をさせて頂き、ありがとうございました。1年半前に中央町で副幹事の任命を頂き、お酒の勢いで受けてしまい、何をすれば分からないままで新年度が始まってしまいました。副幹事の役目としては主に、例会時の司会進行、タイムスケジュール管理ですが、体が大きい割には人前で話すということが苦手で、緊張し滑舌も悪く、皆様にはお聞き苦しい場面がたくさんあったことを、ここでお詫び申し上げます。それと、この1年色々とプレッシャーを掛けて頂き、少し忍耐力、度胸がついた事につきまして、小菅会員にお礼を申し上げます。あと、役目として幹事のサポート役ですが、鴨井幹事がきちっとされていたのでサポートすることがなく、逆に色々とサポートして下さり、鴨井幹事には感謝しております。

また、外部卓話等で多くのゲストの方が来られ、色々な方とお話させて頂き、勉強になった部分がたくさんありました。私は、結構人見知りみたいなのところがあり、どこから話をしようかなという場面が多々ありましたが、多少でもお話をさせて頂き、色々なお話ができたということは、この1年自分なりに身についたと思っております。その他、早食いが得意なのでさっと食べられるのですが、ひな壇でお昼ご飯を食べながらそのあとの時間配分とかを色々考えると、結構いららっとするような場面もありましたが、何とか1年やってこられました。この1年、ひな壇の席に座らせて頂き、長い様で短かったですが、色々勉強をさせて頂き、今後のロータリー人生を送る上で生かしていこうと思っております。今後とも、御指導御鞭撻の程、よろしくお願いいたします。これにて、退任挨拶とさせて頂きます。ありがとうございました。

◎S.A.A. 樋口 芳紀

今年度、S.A.A.を務めさせていただきました。誠にありがとうございました。一年を通して、この前に立たせていただいたのは、4つのテストの御唱和の時だけですが、しっかり務めてまいりました。ありがとうございました。また、会員の皆様の出席態度、マナーもとてもよく、監督として申し上げるようなことは全くありませんでした。今後も、この様に充実した例会が出来ることを望んでおります。そして、一番の感謝といたしまして、会員の皆様からいただきました多くのスマイルに、感謝いたします。本当にありがとうございました。年間目標も無事達成いたしました。クラブの重要な財源であることのご理解とご協力をいただき、うれしく思います。最後に、小松会長年度にS.A.A.をさせていただき、ありがとうございました。

◎副S.A.A. 岡本 浩三

一年間、お世話に成り有り難うございました。年度初めは、長いように思いましたが、今日の日を迎えて、短くも感じ、ホッとしております。大過無くと言えるかどうか判りませんが、後半はスマイルの予算未達という、プレッシャーもあり皆様への呼びかけも、心成らずも、再度お願いをし、心苦しく思っております。お陰さまで後半は、お寄せいただくスマイルも多くの件数があり、感謝しております。有り難うございました。特に苦労話はありませんが、食事が忙しく、ゆっくり戴くことができません。隣のS.A.A.樋口さんが、マラソンランナーで、持ち前のスピードで食事を済まされるので、何とかペースを併せて来ましたが、あまり味わって食べられなく残念でした。日頃受診の済生会病院の医師、看護師の方からは、食事



はゆっくり食べることと指導されて居りますが、こと例会の昼食だけは、そういきませんでした。懸案のスマイルも何とか良い結果になりそうですし、コメントの報告も、皆さま方の達筆を、何とか読解できました。お任せ戴いた限りの内容は、少しの脚色を加え、報告させて戴きました事、ご容赦下さい。感謝の一年間でした。有り難うございました。

クラブ情報

野球同好会からのお知らせ

野球同好会キャプテン 小 菅 英 司

野球同好会の試合結果を報告します。先週6月17日(水)19時より灘崎野球場で、住友林業チームと今年2回目の対戦を行いました。前回は13対13。今回は13対5と、13点取られないと試合が成立しないのかなと…。こちらは、5点しか取れなかった上に1安打しか放てず、試合にならなかったというレベルでした。次回は7月18日(土)19時から奥市公園野球場で、朝日生命チームと今年初めて対戦します。朝日生命チームは福島元会員も来るので今回は対戦する側で剛速球が見られるということと、朝日生命さんには度々助っ人にも来ていただいていますので、一度うちも練習しないと試合にならないかなと思っています。練習日程はまだ決まっていますが試合日程は決まっていますので、7月18日に向けて頑張りたいと思います。今回は奥市と近くですし、土曜日の19時開始なので参加しやすいと思います。試合に参加される方、応援に来ていただける方を募集しておりますので、よろしくお願いします。

◎野球同好会対住友林業 (6.17) 観戦記

	1	2	3	4	5	6	計
北西ロータリー	4	0	0	0	1	0	5
住友林業	4	4	1	0	4	×	13

前回(5月13日)引き分けの決着をつけるべく、17日(水)19時から灘崎野球場で住友林業と再戦しました。気合十分で臨んだ初回、3つの

四球と2つの敵失で3点を取ったあと、家守会員のセンター前ヒットで4点目を入れましたが、オーバーランした3塁ランナーが相手の好プレーでタッチアウト。とは言え、上々の滑り出しで、初勝利に期待が高まりました。一方、北西の先発は川本会員。いきなり2本の長短打を浴び2点を失ったものの、三振と1塁ライナーで2死を取り、接戦の好試合を予感しましたが、不運にもエラーが重なり、打者一巡で同点にされました。しかし2回、追いつかれた直後に突き放すチャンスが巡ってきました。3四球で1死満塁、大量得点で一気に流れを引き戻すかと思われましたが、後続が続かず無得点。逆にその裏、途中ピッチャーが交代したものの、打者10人で4失点。そのあとは悪い流れが続き、押し出しで1点を取っただけ。小菅会員、槌田会員、橘高会員など随所に好守備が見られましたが、気がつくと、ヒットは初回の家守会員の1本だけ。次回の健闘が望まれます。



〔歴史同好会 講話〕 歌舞伎の観かた

岡 本 浩 三 会 員

歌舞伎は呑気で、鷹揚な芝居です。誇張された演技をバカ馬鹿しくて見て居られない人は、縁の無い人。無条件に面白い洒落っ気が必要。これがポイントです。いくつか書いておきます。参考にして下さい。

- 1.様式美を楽しむこと。舞台、豪華な衣装、派手な見得、七五調のセリフも心地良い。“しらざあ言って聞かせやしょう”一度言ってみませんか。
 - 2.お目当ての役者を作して下さい。若い役者の成長を見守って下さい。
 - 3.宙乗り、早変わり、衣裳の引き抜き、廻り舞台、幽霊、怨霊、色気、殺し場、舞台のドンデン返し、見どころ一杯ですよ。
 - 4.花道の芝居も楽しいですよ。
 - 5.音楽(効果)も楽しい。雪、雨、三味線、太鼓など。
 - 6.約束事は少しだけ。芝居中の飲食、おしゃべりは禁物。
- まだまだ、紹介したい事は山ほどですが、紙面の都合で失礼します。次回をお楽しみに…。しらざあー言って聞かせやしょう。

(6月22日配布週報の〔歴史同好会 講話〕の内容が誤っておりましたので、改めて掲載いたします。)

例会情報

本日のメニュー (6月29日)

造り(勘八 鯛 鮭又は鰹 妻一式 県産昔醤油)	小皿(野菜 鶏つくね炙り 生姜醤油)
小鉢(温泉玉子 振り柚子 美味出し)	焚合(角煮付け 大根旨煮 青味 木の芽)
御飯 茗荷御飯(岡山県産こしひかり)	赤出汁 香物(三種)

次のメニュー (7月6日)

トマトと渡り蟹のサラダ仕立て	牛フィレ肉のグリエ	昆布のピュレソース	ボンズの香り
完熟マンゴーとパイナップル、ココナッツのソルベ	キャラメルパッションのソース	コーヒー	パンとバター